

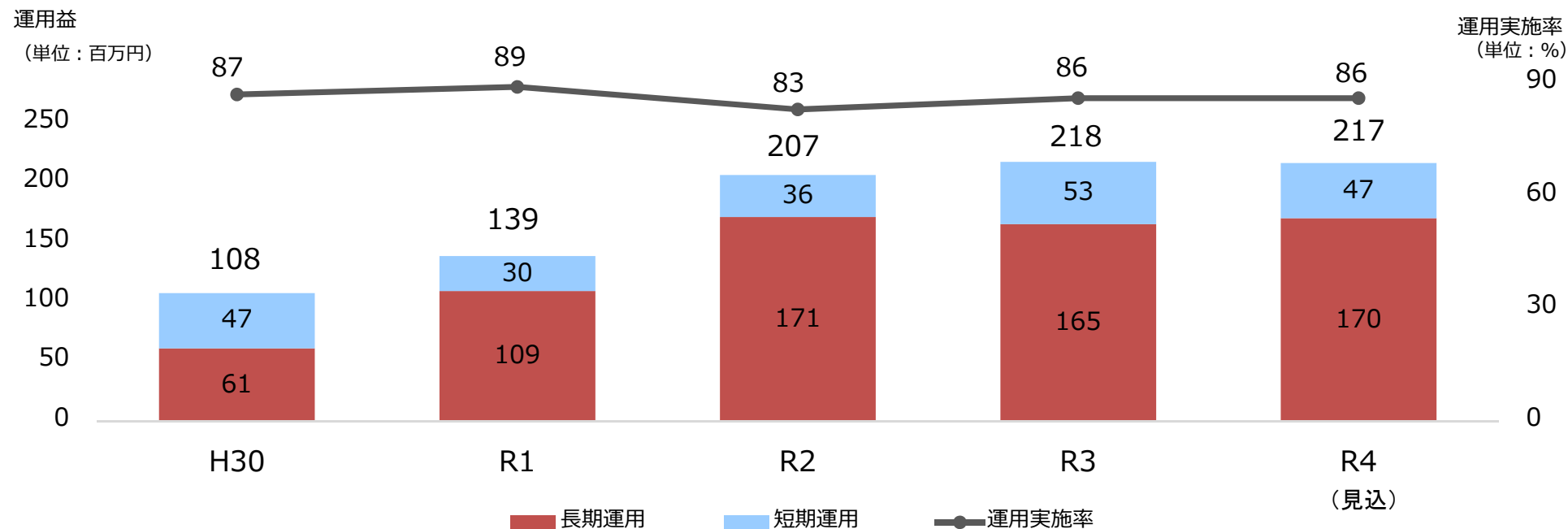


運用方針及び運用実績

令和4年9月末現在

国立大学の法人化以降、毎年運営費交付金が削減されている中で、多様な収入の確保が課題となっています。本学においては、当面支払いを予定していない手元の余裕金を財源として運用を行い、令和4年度は約2.2億円の運用益を見込んでいます。今後も機動的かつ効果的な運用を行うことにより、更なる運用益の確保を目指します。

運用実績の推移



※外貨受取の運用益については、各年度末(令和4年度については9月末)為替レートを用いて円換算

資金運用に係る委員会の開催状況 (資金運用ワーキンググループ①、財務委員会②)

- ①令和4年4月7日、令和4年7月12日、令和4年9月12日開催
- ②令和4年4月19日開催